

2017年度 四国地区社会福祉士合同研修会

テーマ「障壁をこえて～共に歩む社会福祉士」

現在、日本のみならず世界各国において「格差社会」と言われている社会問題が広がっています。この問題の背景には経済優先の社会や規制緩和などの構造改革から格差や貧困が生まれ、さらに固定化され悪循環を起していることも指摘されています。そして様々な障壁が私たちの「あたり前に生きる」ことを阻み、疎外しています。そこで、今年度も昨年に引き続き、四国四県の社会福祉士が一同に会し、社会の障壁を取り除くこと、人々の障壁を乗り越える力を見出していく社会福祉士のあるべき姿を考えます。今回は、生涯研修制度の6領域の中から「権利擁護」「地域支援」「福祉経営」についての分科会を設定し、実践に基づく発表と質疑応答、意見交換により、社会福祉士が目指す方向性を明らかにし、実践力を高め、専門性の向上につながるよう、下記の内容で合同研修会を開催します。

(主催) 一般社団法人愛媛県社会福祉士会、 一般社団法人香川県社会福祉士会
一般社団法人高知県社会福祉士会、 一般社団法人徳島県社会福祉士会

(日時) 平成29年12月2日(土)・3日(日)

(会場) 愛媛県 松山大学8号館 (愛媛県松山市文京町4番地2)

※大学内に駐車場がありませんので、近くの有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。

(対象) 社会福祉士資格取得者

(定員) 150名

(参加費) 社会福祉士会会員:3,000円、非会員:5,000円、交流会費:5,000円

(日程)

開催日・場所	日程・内容
第1日目 12月2日(土) 4階844教室	13:00～13:15 開会・オリエンテーション 13:15～14:15 【講演】「災害とソーシャルワーク ～福島災害から学ぶ～」 講師 (一社) 福島県社会福祉士会 会長 島野 光正氏 14:15～14:30 休憩 14:30～16:30 【トークセッション】「災害時における社会福祉士の専門性について」 司会 (一社) 愛媛県社会福祉士会 監事 島崎 義弘氏 発言者① (一社) 福島県社会福祉士会 会長 島野 光正氏 発言者② (NPO) えひめ311 副代表兼事務局長 澤上 幸子氏 発言者③ (一社) 愛媛県社会福祉士会 災害支援担当理事 久幾田 勢子氏 16:30～16:45 質疑応答 16:45 終了 18:00～ 懇親会「伊予鉄会館」(松山市大街道3丁目1-1)
第2日目 12月3日(日) 4階841教室 4階842教室 4階843教室	9:00～12:00 実践研究 分科会①「権利擁護」 助言者: 聖カタリナ大学人間健康福祉学部 准教授 釜野 鉄平氏 発表者: 香川県 和田 有加氏 (香川県医療ソーシャルワーカー協会) 徳島県 大下 直樹氏 (ソーシャルサポートCIAO) 愛媛県 古谷 大志氏 (松前町教育委員会委嘱SW) 分科会②「地域支援」 助言者: 聖カタリナ大学人間健康福祉学部 准教授 高杉 公人氏 発表者: 徳島県 橋本 敦士氏 (みよし地域包括支援センター) 高知県 三橋 択実氏 (高知市南部地域高齢者支援センター) 愛媛県 村尾 智幸氏 (宇和島市立岩松公民館) 分科会③「福祉経営」 助言者: 聖カタリナ大学人間健康福祉学部 教授 恒吉 和徳氏 発表者: 高知県 木村 徹氏 (福の種合同会社) 香川県 栗田 猛氏 (社会福祉法人正友会 仲南荘) 愛媛県 黒木 光子氏 (就労移行支援事業所 ソーシャルガーデン)

